



希望の鐘

宇部市立見初小学校

令和3年8月25日

児童数
100人
(8/25現在)

<学校教育目標>

さわやかに、かしこく、たくましく未来を拓く見初っ子の育成

2学期がはじまりました

校長 藤田 康伸

夏休みが終わり、2学期がスタートしました。

いろいろなことがあった夏ですが、今年は「2020東京オリンピック」等の開催もあり、**運動やスポーツに注目が集まった夏**でもありました。日本代表の活躍もさることながら、試合後のインタビューで多くの選手が、勝敗にかかわらず、支えてもらった家族やコーチ、大会運営に携わった人への感謝の気持ちを述べていたことが印象に残りました。

また、県内では8月半ばから「デルタ株感染拡大防止集中対策」が行われ、お知らせしましたように9月以降の一部学校行事等にも影響がでているところです。

そのような制限の中ではありますが、2学期の開始にあたっては、**子どもたちが楽しく学び合い、人に感謝を忘れず、生き生きと遊ぶ、温かい学校**をつくってまいりたいと考えております。

登校した子どもたちの元気な姿からはたくさんのエネルギーをもらうことができ、教職員一同、学校の開始を大変うれしく思いました。空調が整ってきたとはいえ、まだまだ暑い盛りですので、まずは夏の学校に慣れ、自分のペースをつかんでほしいと思います。

保護者の皆様には、1学期同様、お手数をおかけすることもあるかと思いますが、**予定された活動についてはその意義と効果を踏まえ、学校医等にも相談の上、感染症防止を徹底し、できる形でできる限り実施**していこうと考えておりますので、2学期もご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ご家庭でも今一度、感染防止の意識を高めて、手洗いやマスクの着用、ソーシャルディスタンス、こまめな換気等についてご配慮をよろしくお願いいたします。

終わりにになりますが、夏休み期間、スポーツ少年団や社会体育関係者の皆様、見初地域づくり協議会子ども委員会等の皆様には、学校花壇の散水等をしていただきましたことに感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。



暑さに負けず、育っています！



セミはいつまでとれるかな！